

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ソフィアスペース上津役（児童発達支援）		公表日		令和7年 3月28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		利用定員の観点から適切なスペースを確保している(指導訓練スペース・運動療育スペース・多目的スペース合わせ50㎡以上)	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		安心・安全を担保する為に基準以上の人員を確保しつつ、専門的知識を持つスタッフを複数名、配置している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		各部屋で構造化できている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		日々の清掃および換気を行いつつ、運動エリアを別に設け、気持ちの切り替えを行いやすい環境づくりに取り組んでいる	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		各部屋で構造化できている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		朝礼やカルテを用いて、情報の共有化を図っている	もっと早めの計画があった方が良い
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		アンケート結果をもとに全ての職員で情報を共有し、業務改善に努めている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		意見・要望を発信しやすい環境づくりとともに、相談や申し入れについては、可能な限りで適切かつ迅速に対応する事に努めている	全体で把握する機会はないが個々で提案は出来ている為、今後は朝礼等を通じて全体で把握する機会を設けるよう務める
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	現状、外部評価を行っていない	現状、外部評価を行っていないが、前向きに検討する
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		月に1度の事業所研修のほか、外部に委託し、ZOOMでの社外研修、弁護士によるコンプライアンス研修等を行っている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		ホームページに公表している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		アセスメントをもとに、個々の利用児童に合わせた計画書を作成している	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		日々のお子様の様子を職員全員で共有した上で、最善の個別支援計画の作成を心掛けている	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		児童指導員・公認心理士が中心に会議し活動計画を考えている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		療育カルテ・ケア記録に記録を残し、振り返りを行っている	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		支援に必要な項目を話し合い、個別支援計画に明記している。方法を明確にした具体的な支援内容や評価を確実にできるような目標を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		児童指導員・公認心理士が中心に会議し活動計画を考えている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		利用児童の適正を考慮しつつ、毎日、日替わりで工夫した活動を行っている	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別支援計画と個別支援計画に沿った専門的支援計画に基づいた個別支援と集団活動を織り交ぜつつ、個々の療育に取り組んでいる	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		担当職員同士での打ち合わせを行い、活動や送迎の確認、個別支援の分担等の確認をしている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		担当職員同士での打ち合わせを行い、その日の支援での児童の様子や、送迎時に気づいたこと、活動や支援の振り返り等を連絡帳やケア記録に残し共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		療育カルテ・ケア記録に記録を残し、振り返りを行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		3か月毎にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		必ず児発管が参画している。必要に応じ公認心理士等、その他の者が同席する事もある	事前に主として関わる職員との情報共有の機会があるとよりよくなる
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		市町村の保健センターや相談支援事業所と連絡を取り合い連携を行っている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		幼稚園等と併用しているお子様の殆どが移行を見据えている。幼稚園等とも情報共有させて頂いている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		来年度に入学予定のお子様については、早期就学相談等への参加を促し、その後、適切な対応をさせて頂いている	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	該当なし			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	該当なし			
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	該当なし			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		北九州市以外の児童発達支援センターと連携し、併用利用されている利用者様の情報共有に努めている	現状、北九州市内では図れていない為、今後は市内でも図れるよう前向きに取り組む
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		保育園や幼稚園との交流は行っていないが、不定期で市民センターの催し事に参加させて頂き、その際に地域のお子様とも共に活動する機会がある	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や、電話、連絡ツールを用いて都度、情報共有を行っている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		独自のカルテを用いて、モニタリング時等に個別に説明や情報の提供を行っている	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に確りと説明させて頂いている	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		アセスメントの機会を確りと設け、意思の尊重および最善利益の優先を念頭に作成している	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		支援計画書の作成時には、必ず説明を行い同意を得るようにしている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		御家族より困り事を相談される際は、電話および事業所内にて助言および支援を行う体制を整えている	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		現状、保護者会を開催していないが、月に3回程度、きょうだい同士で交流する機会を設けている	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		気軽に相談して頂けるよう、定期的に困り事の確認等を行い、相談や申し入れについては、適切かつ迅速に対応させて頂いている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		ホームページやインスタグラムで月の活動予定表を公開し、連絡体制については、日頃より連絡帳として用いているシステムにて発信を行っている	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報、鍵付き書庫に保管し、写真等の取り扱いも、ご希望に合わせ慎重に取り扱っている	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		ご利用者様向けアプリを使い、日々の活動の様子を写真付きでお知らせしている。また、保護者の方々からの情報発信にも用いている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	○	以前に行った実績があるものの、令和6年度は行えていない	市民センターとの連携は図れているが、今後、事業所として、どこまで地域住民を招待できるか検討していく
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		契約時に確りと説明させて頂いており、事業所研修にて年2回の訓練等を行っている	今後は、連絡帳や送迎時に積極的に周知する事に努める
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCPの策定、水や食料、ポータブル電源の備蓄に加え、定期的な避難訓練を行っている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時にアセスメントを実施させて頂き、必要があればくすり連絡票をご家族様に記入して頂いている	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アセスメント時に確認し、アレルギーのあるお子様については、ご利用開始の事前に、改めて、テストを受けて頂き、結果を把握させて頂いている	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成し、定期的な研修および訓練を行ったうえで、安全が担保されたスペースで支援を行っている	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時に確りとお伝えさせて頂いている	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		都度、作成し事業所内で共有している	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		事業所研修の中で定期的に扱っている	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		現状、身体拘束の事例はない 契約時に重要事項説明書の中で説明を行い、必ず承諾書を提出して頂いている		